



美原の里

「新年度を迎えて」

荘長 三谷 伸次郎



みなさまこんにちは。美原荘荘長の三谷です。

新型コロナウイルスが発生し、昨年度に初めて経験した緊急事態宣言も、もう三度目となりました。地域や関係機関、ボランティアのみなさまやご家族様のお顔を拝見する機会が本当に少なくなり、それが一年以上も続くなど、想像をはるかに超えるコロナ禍の影響に驚くばかりです。みなさまもどうか感染予防にご留意のうえ、お元氣にお過ごしください。

美原荘グループでは、入所施設、在宅事業ともに法人事務局の感染症認定看護師によるアドバイスを受けて感染予防に努めています。すべての職員がこまめに手指消毒ができるよう小型のアルコールボトルを常に携帯するとともに、使用するアルコールの量を定期的に測定することで、消毒が徹底されているかを確認するなどの工夫を凝らしています。

また、当面の間、全職員が定期的にPCR検査を受けることになっており、無症状感染者の早期発見に努めています。あわせて、感染者が発生した際のコミュニケーションを行うことで、適切で素早い対応ができるよう準備をしています。今後も引き続き感染対策を徹底し、ご利用者様に安心と安全を提供できるよう取り組みを進めます。

組んでいきます。

さて、今年度の美原荘は昨年度に引き続いて、みなさまに「困ったときの美原荘」と言ってもらえるような施設づくりを目指しています。

特に、歩行に不安があり買い物に不便を感じている地域の方に対し、スーパーへの送迎を行う「りんりんバス」の取り組みは、昨年度から準備を進めており、先日ようやく実施にこぎつけることができました。現時点では限られた区域で少数の方への対応となっていますが、今後は少しずつ体制を整え、ひとりでも多くの方にご利用いただけるようにしたいと考えています。

また、美原荘の運営母体である大阪府社会福祉事業団は、今年度、おかげさまで法人設立五〇周年を迎えます。半世紀にわたって高齢者福祉事業を運営することができたのは、地域や関係機関、ボランティアのみなさまやご家族様、ご利用者様など多くの方々のご理解とご協力があったからに他なりません。今後ますます、みなさまに恩返しができるよう「困ったときの美原荘」を目指して力を尽くしていきますので、どうぞよろしくお願いたします。

令和3年度 美原荘事業計画

■運営方針

「困ったときの美原荘」と

地域のニーズに応える事業推進

入居者・利用者・家族・地域から信頼される事業所をめざし、どんなケースにも対応できるよう、職員の資質とサービス提供力の向上に取り組みます。

■重点項目

介護予防の積極的な取り組み

ヘルパーでは、利用者の自立支援 ADL・IADL・QOL維持向上の観点から、身体介護サービスにおける見守りの援助の導入を進めていきます。

医療サービスの充実

特別養護老人ホームでは、介護職員の喀痰吸引等実地研修の受講(3名)を進め、夜間の喀痰吸引対応が可能な体制を作っていきます。

新たなサービスの実施に向けた取り組み

和風荘では、ネットショップの有効利用を含め、感染予防対策の中における入居者のQOL向上の視点をケアプランにしっかりと落とし込み、積極的に様々な取り組みを進めていきます。

リハビリテーションの充実

デイサービスでは、人員配置・業務内容の見直し、リハビリ機器の導入を進め、利用者に対して1人60分以上のリハビリが提供出来る体制を整備していきます。

職員定着に向けた取り組みの推進

①外国人技能実習生2名の受け入れを通じて、経験の有無や年齢などの違う様々な新規採用職員が確実に定着できるよう支援体制を整えます。

②すここの郷では、eラーニングによる研修を非常勤職員も含め全員受講できる体制を整備し、力量向上と定着を目指します。

■地域公益事業

りんりん(隣鈴)バス事業による地域貢献

美原荘グループの公用車を利用することにより、地域住民の買い物支援し、また、りんりんバス利用者を老人福祉センターなどとの連携により、地域の介護予防につなげていきます。

美原荘特養各グループ 今年度の取り組み

■きずなグループ

今年度のきずなグループの目標は「ケアの統一(排泄時間の見直し)とよりよいケアに繋げる為の職員間の気づき」を目標としています。職員間で申し送りを徹底し、個々の排泄時間に合わせパット交換をさせて頂き皮膚トラブルを予防していきたいと思っています。

また、職員のモチベーションを上げる為、職員同士褒め合い、助け合う事で利用者様に対していいケアが提供出来るよう一年間頑張っていきたいと思っていますのでご協力よろしくお願い致します。



■にぎわいグループ

今年度のグループ目標は、『利用者様、家族様にとって美原荘が安心できる場所であるために、利用者様と寄り添う時間、職員間のほう・れん・そう、楽しみ、やりがいのある生活を大切に！』をかがげ、グループとして盛り上げていけるように頑張ります。



■せせらぎグループ

今年度のせせらぎグループの目標は「その人らしさを尊重し、これまでの暮らしが継続できるような生活環境を提供します」です。

利用者様の手の届く範囲の環境を整える事、個別ケアを職員みんなで考え提供していく事を大切にしていきたいと思っています。昨年度より午後からの15分間で居室の掃除、利用者様とのコミュニケーションをはかる時間に設定し取り組んでいます。新しい職員も入り、気持ちも新たに頑張っていきたいと思っています。



■こもれびグループ

今年度のこもれびグループの目標は「ヒヤリハットを活用し、安心安全な生活を支援します。」「日々の生活に刺激を与え、個別ケアの充実に努めます。」の2つを掲げました。

前年度に引き続きヒヤリハットを積極的に活用し利用者様に安心安全な生活を送って頂きたいです。また、日々の生活に体操やレクリエーションを用いて、個別ケアの充実に図って頂きたいです。



■輝(ひかり)グループ

輝グループの今年度の目標は、「一人ひとりにあった余暇時間を提供し快適に過ごして頂く」としています。余暇時間を充実させる事で、日中の活動時間が増え、夜はしっかり寝て頂く事で、良い生活リズムを作り、体調が整う事でADLの維持にも繋がると考えています。

また、室内でも季節を感じられるよう環境面でも工夫し、利用者様が快適に過ごして頂けるよう職員一同サポートさせて頂きます。



■和(なごみ)グループ

今年度の和グループの目標は

【食事ケアを見直し、生活環境を整え、安心・安全な生活を提供します】です。

利用者様個々に合った食事形態を見直し、食事前や食後の口腔ケアを充実する事で毎日の食事を美味しく安全に召し上がって頂きたいと思います。また、花や植物を皆様で育て、季節の行事を行う事で、グループ名と同様、和んで頂くよう努めてまいります。フロアやお部屋の清掃を徹底し、気持ち良く日々を過ごして頂きたいと考えています。



■奏(かなで)グループ

奏グループでは「一人ひとりの個性や生活リズムを把握しADLが維持できるように生活リハビリを充実していきます」という目標を掲げています。日々生活を送る中でちょっとした動作や運動等を取り入れる事で、その方の活動量を増やし自身が持っておられる残存能力を維持していこうという取り組みです。身体を動かす事で生活の中に張りができ、皆様が健康に暮らしていけるようにサポートしていこうと思います。



■栄 養 科

心地よい風が吹く立夏の候、皆さまいかがお過ごしでしょうか。この春、自粛が続く日々の中で食事がどれだけ大きな役割を担っているかを新ためて感じています。利用者様との会話の中で「今日のご飯も美味しかったわあ」「毎日食事が楽しみなんです」と言っていたことが何よりも嬉しいです。その声に応えられるように、これからも工夫をこらした行事食や季節のおやつなど提供していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



■医 務 室

新緑の匂い立つ、好季節を迎え皆様ますますご清祥のことと存じます。

新型コロナウイルスが猛威を振るう中、私たち医務室は、施設の入所者様、職員の健康維持に最善を尽くしております。入所者様との面会が制限され、お寂しいと思いますが、もうしばらくご協力のほどよろしくお願い致します。また皆様とイベントなどで交流できる日を楽しみに、スタッフ一同、感染管理・安全管理に誠心誠意努力してまいります。どうぞ、よろしくお願い致します。



■機能訓練指導員

新型コロナウイルスの強い感染力により、面会が制限されご不便をおかけしております。

機能訓練では、現在の心身機能や能力の維持のため、ご本人様にあった環境(車椅子やベッドマット)の設定や個別の運動、余暇活動、日常生活活動で維持に努めています。

施設でお元気に過ごせて頂けるよう今年度も頑張っていきたいと思っております。よろしくお願い致します。



在宅サービス事業 より

美原荘訪問介護事業所

美原荘訪問介護事業所ではサービス提供責任者が4名、訪問介護員(ヘルパー)16名の計20名で毎日利用者様の支援を行っています。事業所の異動2名、新入職員1名と新しい職員を迎える事となりました。

今まで以上に利用者様が自宅で安全に自立した生活を送って頂けるよう身体的な援助や家事援助を提供致します。又、ご利用者様より好評を頂いております介護保険外サービスの実施も継続致します。今後もご利用者



様の多様なニーズに応える為に一緒に働いてくれる仲間を探しています。週1回1時間~でも結構ですので興味のある方は是非一度お電話下さい。



美原荘デイサービスセンター

コロナウイルスの感染が広がる中、デイサービスではレクリエーションや行事の制限、ボランティアやカラオケの中止などご利用者様にはご不便をおかけしています。「住み慣れたご自宅での生活の継続」という介護保険の方向性を踏まえて、今年度はさらなる機能訓練の拡大に努めて参ります。新しい運動機器を導入し、利用者全員がそれぞれのニーズに合わせた訓練に十分に取り組めるようにメニューを作成しました。また、利用者へのアセスメントに重点を置き、機能面だけでなく、「活動」や「参加」に対するアプローチにも積極的に取り組んでいきたいと思ひます。



堺定期巡回・随時対応ケアサポートOSJ

「堺定期巡回・随時対応ケアサポートOSJ」は堺市に3事業所しかない定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所です。開設から9年目を迎え、地域の皆様に支えられて

現在美原区のほか東区等にお住まいの利用者様にも使って頂き、定期巡回の輪がますます拡がりつつあります。私たちは、1日複数回、巡回訪問を行うことで利用者様の生活を支えています。

介護度に限らず、日中・夜間を通じて1日複数回の定期的な安否確認や服薬のことでお困りの方、お気軽にお問い合わせください

ませ！もちろん、調理やお掃除も任せて下さい！

今年は新しいメンバーも増え、活動の範囲をいっそう広げていくことを目指しています！



美原荘居宅介護支援事業所

大阪に3度目の緊急事態宣言が発出され皆様にはご不自由な生活が続いていますが、美原荘居宅介護支援事業所ではご自宅での生活が変わらず安心して送れるよう、感染症対策を強化しご支援させていただいております。目まぐるしく変わるコロナ感染の状況やワクチン接種についてなど、皆様のご不明やご不安な点についても新しい情報を収集してまいります。一日も早い収束とご自愛を心よりお祈り申し上げます。





軽費老人ホーム(ケアハウス)和風荘 令和3年度事業計画について

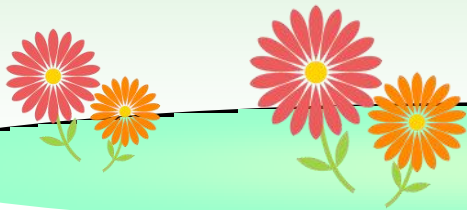
和風荘の令和3年度の主な取り組みは以下の通りです。

- 1、新型コロナウイルス感染症に対する具体的な対応手順を在宅サービス提供者とも共有出来るようにマニュアル化し、もしもの時に即行動に移せるよう検討を進めます。
- 2、感染症対策を徹底しながら、安全で気軽にショッピングが楽しめる環境を整備いたします。毎週のホームストア、日用品の注文販売、PCの画面で商品を見ながら選ぶネットショッピングの開始、衣服や靴など季節毎の商品を実際に見ながら購入できる「おでかけ百貨店」の出店を継続していきます。
- 3、季節に合わせた多彩な行事と食事の提供を行い、季節感のある生活を提供いたします。
- 4、一般契約のご入居者様については、日々の状況を細かく確認し、関係機関に的確な情報をいち早く提供し連携を図ります。特定契約のご入居者様に対しては、各部門が連携し、コロナ禍の中での「QOLの向上」というキーワードで具体的なメニュープランを立案し、実施、検証していきます。
- 5、感染症対策を行いながら、毎日潤いのある生活となるよう、レクリエーションを提供します。コロナ禍の中での「QOLの向上」をキーワードに、特定契約の方についてケアプラン上に個別にプログラムされたアクティビティを個別もしくはグループ化し実施します。
- 6、業務毎の改善提案を「コンセンサス(同意・合意)カード」(業務改善提案書)に職員が書き込み、各担当者が集約し、月一回の業務運営会議にて検討、常に現場職員の声があげられる風通しの良い職場環境を構築していきます。
- 7、ブログやYouTube等を使用し、地域の方やご家族、入居検討者の方に常に新しい情報を提供し、和風荘の生活や支援内容を分かりやすくご紹介します。
- 8、コロナ禍でも地域との交流を検討します。地域の小学校への講師派遣やオンライン面会を活用した小学生との交流などを検討していきます。
- 9、共用部分の空調機更新を行います。各階廊下にも新設し、快適性を向上します。また、老朽化したカーペットの更新も検討を進めます。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



すごうの郷



くろやま1丁目【特養】

くろやま1丁目では、今年度も安心して暮らせる空間の提供を目指しています。その取り組みの一環として、ユニットに水槽を設置してプラティという熱帯魚を飼育しており、苦労の甲斐もあって繁殖にも成功しました。最近ではご利用者様もわざわざ水槽の前まで来て「沢山おるわ」「可愛いな」と言われ、じつくりと眺めて下さっています。先日も15匹程赤ちゃんが生まれ、眺める度にご入居者様も職員も癒されています。コロナ禍で大変な状況が続いているので、少しでも心の癒しになればと思い引き続き取り組んでいきたいと考えています。



くろやま2丁目【ショートステイ】

ショートステイの方を担当しています、くろやま2丁目です。当ユニットでは木のぬくもりの中でご利用者様一人一人の生活に添った暮らしが出来るようサポートをしています。

また、毎月恒例の食事イベントではご利用者様に事前に聞き取りを行い、希望に沿ったメニューを提供するように努めていて、今年度も引き続き取り組んでいきます。



たんなん1丁目【グループホーム】

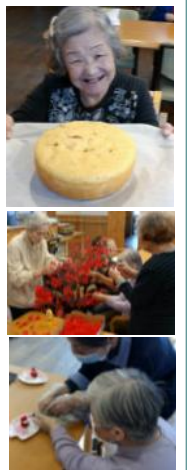
たんなん1丁目では昨年度から外出が難しい状況での入居者の健康維持のために、いきいき百歳体操と口腔体操を実施してきました。今年度も引き続き取り組んでまいります。

また、感染対策を十分におこないながら季節に合わせた食事やおやつを提供も行っています。これからも楽しみながら安心して暮らしていけるよう努めてまいります。



たんなん2丁目【グループホーム】

たんなん2丁目では、今年度もご入居者の方に楽しんで頂けるように体操や脳トレのレクリエーション、食事レクやお菓子づくりなどに積極的に取り組んでいきたいと思っています。コロナウイルス感染症の影響のため、まだまだ皆さんで外出するのは難しい日々が続くと思われますが、これから気候のいい季節になるので、天気の良い日には施設内の庭に出てお茶会など気分転換になることを考えていきたいと考えています。

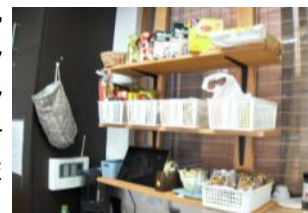


ひらお1丁目【特養】

ひらお1丁目では、入居者様にとって過ごしやすい環境を提供できるよう、今年度も継続して環境整備に力を入れていきたいと思っています。

前年度は窓際に棚を作り、入居者様からもキッチン内の飲み物・おやつが見えるよう整えました。また、コロナ禍で色々と制限がある中で、少しでも気分転換になれるよう、散歩を多く行ってきました。

いまだ収束の見通しが見えない中、入居者様には少しでも明るい気持ちで過ごして頂けるようユニット職員一丸となり頑張っています。



ひらお2丁目【特養】

今年度のひらお2丁目は、環境整備とおやつ行事を増やして安心して楽しく生活が送れるようサポートしていくことを方針としています。取り組みとして

- ①年間行事の企画をする（おやつ・環境整備）
- ②おやつ行事はその様子をブログでご家族様・地域の皆様に発信することを進めていきます。

今年度も入居者の皆様が我が家と思って頂けるようユニット職員皆で協力して頑張っていきたいと思えます。



東・北・美原老人福祉センター

引続き令和3年度から令和6年度の4年間の指定管理事業の選定を受けました。今年度から指定管理事業では、毎月1回『脳トレミニ教室』を追加、自主事業では初の有料事業となる『ワンコイン講座』の企画（年1回）がスタートします。

介護予防に資する内容を指定管理事業、多世代・地域交流に関する事を自主事業として、事業展開していきます。

全センターに大阪Free Wi-Fiが設置されました。その活用を通して更なる感染予防に努め、安心な高齢者の居場所づくりを目指していきたいと思えます。

新任のごあいさつ



4月1日より、東老福センターで勤務しています飯島伸一です。ご利用様の健康や生き甲斐づくりを全力で応援しますので、よろしくお願い致します。

美原第1地域包括支援センター

現在、新型コロナウイルスの影響により生活スタイルが大幅に変化しており、相談内容も多岐に渡っています。相談時には感染症対策を万全にする事で、可能な限り訪問させていただきます。顔をあわせて意向の確認を行う事により「気軽に相談できる高齢者の総合相談窓口」として、相談者の気持ちに寄り添い、的確な助言や必要な制度に繋げる事ができるようにします。何かお困り事があれば、美原第1地域包括支援センターまでご相談下さい。

〈Tel:072-369-3070〉



新しいスタッフです。よろしくお願いします。

看護科長 平本 加津美



4月1日より、医務室に着任しました、平本です。入所者様の健康管理努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

介護職員 金井 和也



特別養護老人ホーム光明荘から転動して来ました。利用者様に寄り添い、明るく元気良く精一杯頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。

介護職員 喜多 隆次



すごうの郷より美原荘に転属となりました。喜多隆次と申します。心機一転初心に帰り、日々精進していきたいと思ひます。これからよろしくお願いします。

介護職員 今西 主俊



美原荘配属になりました今西主俊と申します。介護経験は無いですが、利用者の方が笑顔で楽しく生活することが出来るように日々勉強し、経験を積んでいきたいと思っています。よろしくお願い致します。

介護職員 野村 昭男



光明荘から異動してきました野村昭男といいます。4年程前まで美原荘で勤務していました。帰ってきて嬉しく思っています。これからよろしくお願いします。

介護職員 熊倉 梨沙



4月より光明荘より異動してまいりました熊倉と申します。美原荘に6年ぶりに戻ってまいりました。初心に返って頑張りたいと思ひますので、よろしくお願いします。

介護職員 中辻 健



4月から美原荘の一員となりました、中辻と申します。日々の業務をこなし、利用者様の役に立てよう頑張ります。これからご指導ご鞭撻よろしくお願いします。

介護職員 池尾 仁



この度4月より美原荘「すごうの郷」に配属となりました、池尾 仁です。入居者様に寄り添い、共に笑顔になれるよう努めたいと思ひます。よろしくお願いします。

介護職員 辻井 浩一



この度4月より美原荘「すごうの郷」に配属となりました辻井浩一です。利用者様の想いに『寄り添い、あきらめない』支援員になりたいと思ひます。今後ともよろしくお願いいたします。

介護職員 金田 ことね



4月より美原荘『すごうの郷』に配属されました、金田ことねです。現在は所属ユニットにて、日々先輩職員の方々に業務を教えて頂いております。日々の関わりを通じて入居者様について知り、より良いケアの実施に向けて頑張りたいと思ひます。

主任相談員 坂下昂宏



和風荘生活相談員の坂下昂宏(あきひろ)と申します。入居されている皆様が楽しく、穏やかに生活できるよう日々の業務推進に努めていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。



4月より職員として採用になりました

介護支援専門員 福山 美千代



より一層の責任感を持ち、これまでよりも一歩踏み込んだ情報収集と事業所内での共有に努力したいと思ひます。今後ともよろしくお願いいたします。

訪問介護員 泉 慎次



4月より堺定期巡回・随時対応ケアサポートOSJに特定職員として配属となりました、泉慎次と申します。「一日一笑」をモットーにご利用者に笑顔でお過ごし頂けるよう努めていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。

介護職員 辻 克之



美原荘輝グループの辻克之と申します。まだまだ介護の知識、経験も浅いですが、利用者様に安心、安全な生活を送って頂けるように頑張りたいと思ひますので、どうぞよろしくお願いいたします。

介護職員 尾谷 歩美



美原荘せせらぎグループの尾谷歩美と申します。皆様が毎日笑顔で楽しく過ごしていただけるよう精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

異動職員

特養支援員(介護)
峠坂 一真
(定期巡回・支援員
(介護)として異動)

特養支援員(介護)
光田都茂子
(すごうの郷・支援員
(介護)として異動)

和風荘・支援員(相談)
坂下 俊大
(デイサービス支援員
(介護)として異動)

特養支援員(介護)
阿部 祐介
(訪問介護支援員
(介護)として異動)

特養支援員(介護)
渡部 義彦
(訪問介護支援員
(介護)として異動)

特養支援員(相談として異動)
重田 善理
(訪問介護支援員(介護)
(介護)として異動)

特養支援員(介護)
荒木 道雄
(すごうの郷・支援員
(介護)として異動)

特養支援員(相談として異動)
園 絹子
(すごうの郷・支援員
(相談)として異動)

すごうの郷・総括主任
中村 大輔
(光明荘・特養主任
(介護)として転動)

転出職員

美原荘・特養支援員(介護)
津田 勝昌
(光明荘・特養支援員
(介護)として転動)

美原荘・特養支援員(介護)
坂下 友絵
(光明荘・特養支援員
(介護)として転動)

美原荘・特養支援員(介護)
津田 勝昌
(光明荘・特養支援員
(介護)として転動)

編集後記

なかなか終息をむかえないコロナ対応に追われる中、皆様のご協力により美原の里を発行することが出来ました。

機関誌の作成は新聞と同じで、限られた紙面に文字と写真をレイアウトしていきます。

紙面の都合上どうしても文字が小さくなってしまいが、読みづらかったと思ひますが、読んで頂きありがとうございます。

今後の対応

ご家族様へお詫びするとともに、杖や歩行器を使用しご自身で歩かれるご利用者でも転倒のリスクがあるという意識を持って、当該職員のみならず全職員に対して、付き添いや見守り・声かけを徹底するよう周知いたしました。

苦情の内容

ショートステイ利用終了のため施設に迎えに行った時、職員が荷物を持って付き添いの必要であったご利用者の2メートルほど前を歩いて来た。転倒予防のため、歩行時は見守り付き添いをしてほしい。

苦情報告について